

## 機構長告辞

東北大学 学位プログラム推進機構 リーディングプログラム部門並びに国際共同大学院プログラム部門の、2017 年度学生認定式の開催にあたり、機構長としてお祝いの言葉を申し上げます。

東北大学リーディングプログラム部門「グローバル安全学トップリーダー育成プログラム」の第5期生となる14名の皆さん、「マルチディメンジョン物質理工学リーダー養成プログラム」の第4期生となる10名の皆さん、

国際共同大学院プログラム部門「スピントロニクス国際共同大学院プログラム」の第3期生となる6名の皆さん、「環境・地球科学国際共同大学院プログラム」の第2期生となる4名の皆さん、「データ科学国際共同大学院プログラム」の第1期生となる9名の皆さん、そして「宇宙創成物理学国際共同大学院プログラム」の第1期生となる12名の皆さん、計6プログラム、55名の皆さんを、本日ここに、晴れてプログラム院生として認定できることを、大変嬉しく思っております。各プログラムを運営されている先生方、関係者の皆様方、本日は、誠にありがとうございます。

東北大学学位プログラム推進機構では、各研究科・専攻で実践されている専門分野の教育を核としつつも、新たな学位プログラムを通じて本学大学院教育改革の先導を担ってきております。

この中で、博士課程教育リーディングプログラムでは、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え、広く産・学・官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて世界に通用する質の保証された学位プログラムを展開し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業として構築されております。

一方、国際共同大学院部門では、スーパーグローバル大学創生支援事業に採択された本学のプログラムである、「東北大学グローバルイニシアティブ構想」の主要施策の一つとして、本学の強みを生かし、世界を牽引できる分野や、今後重要になり人類の発展に貢献できる分野を選択し、部局の枠を超えて本学の英知を結集し、海外有力教育機関

との強い連携のもと共同教育を実践することにより、グローバル人材の育成に資することを目的としております。

本日、認定を受けられる皆さんは、これらのプログラムの趣旨を深く理解し、果敢にチャレンジしようと応募され、見事合格された方です。私たちは皆さんを、心より歓迎いたします。これから始まる皆さんのプログラム院生としての生活は、所属する研究科・専攻での学修に加えて、各プログラムで準備している授業科目や研修もこなす必要があります。それらをこなすことは大変ハードなものになると思いますが、是非、仲間とともに切磋琢磨し、主体的に学び合いながら、皆さん自身が思い描く将来のグローバルリーダーとしての“夢”を互いに共有し、実現させていただきたいと思っております。

リーディングプログラム並びに国際共同大学院プログラムは、本学が目指す「ワールドクラスへの飛躍」並びに「東北の復興・日本再生の先導」を実現するための重要な事業であります。大学全体としてもこれらのプログラムの目的を実現するために、皆さんを積極的に支援して参りたいと考えています。

最後になりますが、リーディングプログラムや国際共同大学院プログラムにより、将来、皆さんが「博士」の学位を取得され、グローバルリーダーとして、あらゆる場面において活躍し、日本ひいては世界全体の課題解決と発展に貢献できる人材となることを願って、私の挨拶とさせていただきます。

2017年4月3日

東北大学 学位プログラム推進機構 機構長

教育・学生支援・教育国際交流担当理事

花 輪 公 雄